

第四回どこでも MY カルテ研究会を開催いたします。

第四回研究会の漠としてはいるが大きなテーマは、第三回研究会の討論の中でも出ておりましたが、社会保障番号制度の現状と医療情報ネットワークの関係です。課題が大きすぎてなかなか掌中に収めきれないのですが、これをさまざまな方面から考えてみようと思います。

第一部の講演者は、国のレベルで苦勞されている方です。現時点の到達点をご示唆いただけることでしょう。

第二部は、現在、クラウドなどを活用した地域医療情報ネットワークの現実化が行われていますが、その技術開発の現状と実践例をご報告いただきます。技術開発の面でも、実践においても、将来の社会保障番号制度の整合性が問題になってきます。

第三部では、それを利用するサイドの意見を伺います。

最後の総合討論では、この世界で近い未来には獲得しておかねばならないイメージを描き出せればと考えています。

■第四回どこでもMYカルテ研究会

主催 どこでも MY カルテ研究会

共催 医療構想・千葉 <http://iryokoso-chiba.org/>

NPO 法人医療福祉ネットワーク千葉 <http://www.medicalwel.com/>

■日時

2011年11月21日 18:00-21:00

■場所

東京ステーションコンファレンス

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー (4F-6F)

T E L : 03-6888-8080 F A X : 03-6888-8062 <http://www.tstc.jp/>

■会費 (資料代) 1000 円

参加希望者は、氏名・所属・連絡先を明記して以下までお申し込みください。

どこでも MY カルテ研究会 (申し込み先) dokodemomyrecord@gmail.com

なお、懇親会を予定しております (会費 5000 円 同日 21:00-22:00)。

懇親会出席の有無もあわせてお知らせ下さい。

第四回どこでもMYカルテ研究会プログラム

総合司会 増山茂（どこでもMYカルテ研究会・東京医科大学渡航者医療センター）

第1部 情報通信改革と医療のIT化の現状

座長：竜崇正（医療構想千葉代表、NPO法人医療福祉ネットワーク千葉理事長）

① 社会保障・税番号制度と番号法案

浅岡 孝充（内閣官房社会保障改革担当室参事官補佐）

② 医療分野でのICT化の推進

市川のり恵（総務省情報流通行政局情報流通高度化推進室課長補佐）

③ 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部および医療情報化に関するタスクフォースの概要

有倉陽司（内閣官房IT担当室 内閣参事官）

第2部 クラウドなどを活用した地域医療情報ネットワーク

1) クラウドに向けた技術開発

座長：野田啓一（慶応大学藤沢キャンパス）、植松一郎（東京都歯科医師会IT常任委員会委員長）

① 分散クラウド

森本 伊知郎(NRIセキュアテクノロジーズソリューション事業本部)

② シンククライアント(医療クラウド)

梅崎 泰司(富士通(株)医療ソリューション事業部第5ソリューション部)

③ シンククライアントによる遠隔画像診断の運用事例

鈴木 俊之(ViewSend ICT株式会社 営業推進室)

④ パーソナルクラウド

近藤 知子(ソフトバンクテレコム(株)クラウド事業推進本部)

2) 地域での医療情報ネットワークの取り組み

座長：田城孝雄（順天堂大学医学部公衆衛生学）溝尾朗（東京厚生年金病院）

① 群馬県利根中央病院を中心とした遠隔医療：郡隆之（利根中央病院）

② 千葉市の在宅緩和医療における取り組み：浜野公明（千葉県がんセンター経営戦略部長）

③ 石巻住民ネットワークプロジェクト～在宅医療から動き出した医療・介護・生活支援の連携によるコミュニティ再生～：武藤真祐（祐ホームクリニック 院長）

第3部 患者・ユーザーサイドから見たどこでもマイカルテ構想の利点

座長：田口空一郎（構想日本・河北総合病院）、竜崇正

若尾直子（山梨まんまくらぶ）

鈴木信行（〚患医ねっと）

総合討論 座長：竜崇正

第1部第2部の発表者への質問を交え総合討論を行います。